

ご挨拶とセミナー主旨

杭州

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素はご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、PwC中国日本企業部では、この度「2021年度中国における日系企業の発展状況に関する調査レポート解説会及び双循環・国外循環の現状とRCEP(仮題)に関する解説」を開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

新型コロナの流行から1年以上経過して、日系企業を含む多くの企業は、急激に変化する経済環境の下で様々な施策や工夫を重ね、持続的な効果をあげるよう取り組んでいると見られています。そこで、中国で事業を展開する日系企業が直面している課題や戦略の方向性を捉え、教訓・示唆を示し、今後の解決策を支援するために、PwC中国と上海国際問題研究院が共同で実施した「2021年度中国における日系企業の発展状況に関する調査」に関しての主要発見事項を共有させていただきます。

特に、中国で事業を展開している日系企業が中国マーケットをどう見ているのか、そしてその将来性はどうなっているのか、ESG等新しい潮流に対してどのようにとらえているか等、今後の中国ビジネスについて示唆に富む内容となるものと考えております。

ご多忙とは存じますが、下記日時にてお申込みをいただきまして、当オンラインセミナーへご来場いただけます様、謹んでご案内申し上げます。

敬具

PwC Mainland China and Hong Kong 日本企業部統括代表パートナー
高橋忠利

開催概要

開催日	3月22日(火)
開催場所	杭州市(Web開催)
時間	14:00-16:00
会場	Web開催(後日、URLをお知らせいたします。)
使用言語	日本語
プログラム	次ページをご参照ください
参加費	無料
共催	杭州日本商エクラブ、蕭山日商倶楽部

時間	進行予定	講演者
14:05-14:05	開会の辞	杭州日本商エクラブ
14:05-14:40	2021年度中国における日系企業の発展状況に関する調査	Kai Wang
14:40-15:20	双循環・国外循環の現状とRCEP(仮題)	山崎学 澤野亮一
15:20-15:30	質疑応答、閉会の辞	

講師のご紹介



PwC中国 日本企業部 パートナー 山崎 学

多国籍企業に10年以上勤務の後、2007年にPwC税理士法人東京事務所に入所。東京事務所においては主に富裕層向けの税務コンサルティングサービスや非上場企業の事業承継サービスに従事。

2010年12月よりPwC中国上海事務所に赴任し、主に日系企業および駐在員向けに企業所得税や個人所得税に関するコンサルティングサービスに従事。

日本国税理士。



PwC中国 コーポレートファイナンス部 アソシエイトディレクター Kai Wang

2016年にPwC入社後、一貫してM&Aアドバイザリー業務に従事。製造業・サービス業(主に電機・機械、自動車、化学および関連サービス業)を中心に売却・買収戦略の策定から契約締結等のクロージング支援まで幅広い業務を手掛ける。



PwC中国 日本企業部 アソシエイトディレクター 澤野 亮一

2003年よりPwCグループに所属しており、日本では、総合化学メーカー、インフラ整備業、産業資材、テクノロジー、エンターテイメント、半導体業界などの様々な業種に属するクライアントに対して監査サービスを提供した経験を有する。また、複数の国内上場企業を担当するとともに、外資系国内企業の日本基準の監査及びIFRS基準の監査に従事し、監査のみならず税務部門、コンサルティング部門と連携し幅広いサービスのデリバリーを行った。2020年9月よりPwC上海事務所の日本企業部に所属し、日系企業に対して、会計監査やその他のアドバイザリー業務に従事。常にクライアントの立場に立ち、ビジネスを理解したうえで助言や支援を行う。

日本国公認会計士。

お申し込み方法: (競業他社、必要事項を非開示とされる方のご参加はお断りいたします。)

・下記リンクにアクセスいただき、お申込フォームへ必要事項をご記入下さい。

お申込用リンク:

<https://appcndm470.digitalmaker.pwczhongtian.cn/cn/jponlineregistration/vForm/hangzhou/Add/>

お申込締切: 3月18日(金) 16:00

お問い合わせ:

PwC中国 上海事務所 日本企業部
梶川 asako.a.kajikawa@cn.pwc.com